

桐生西ロータリークラブ週報



2020-21年度RIテーマ

ホルガー・クナー R I 会長

Rotary Opens Opportunities ロータリーは機会の扉を開く



例会日時 毎週金曜日 12:30～13:30
 例会場・事務所 桐生市堤町3-5-23 桐生プリオパレス
 Eメール kiryu-nishi@rid2840.jp TEL 0277-22-9155
 URL http://www.rid2840.jp/kiryu-nishi FAX 0277-44-2777
 会長 坪井良行 公共イザ委員長 新井みゆき クラブ会報・雑誌担当 木村明彦
 幹事 栗原秀一 委員: 江原利夫、天沼一夫 (歴任編集・IT・OCIO担当)、井本万里子

No. 2198

2020年7月3日発行



2020-2021年度
RIテーマ

ロータリーは
機会の扉を開く

Rotary Opens
Opportunities

ボルガー・クナーク
2020-21年度国際ロータリー会長(ドイツ、ヘルツォーグムラウエンブルグメレンRC会員)

RI 会長メッセージ要旨

1. 地区は新しい革新的なクラブモデルを作る事に取り組む
2. 全てのクラブは少なくとも1回の戦略会議を開く
3. 新会員を注意して選びましょう
4. ポリオ根絶の為の寄付とイベントを開催する



2020-2021年度
地区スローガン

奉仕の喜び

Happiness to Serve

山田 邦子
RI第2840地区ガバナー
(前橋RC会員)



地区運営について(重点実行項目)

1. クラブのサポートと強化
2. R財団補助金を活用した奉仕活動
3. 中核的価値観を強調した
公共イメージ向上
4. 日本のロータリー100周年記念IMの開催
5. クラブ活性化ワークショップの開催
6. 奉仕の理想実践セミナーの開催
7. 環境保全活動の計画と実行
8. 数値目標 各クラブ会員1名純増以上
寄付 R財団1人150\$以上
ポリオ基金1人30\$以上
米山奨学会1人16,000以上

会長就任挨拶



2020-2021年度
会長 坪井良行

クラブ会長のテーマ

ロータリー 絆今

Rotary Bonds Now

コロナウイルスが世界的流行のなか、会員の皆様は事業、家族を守る為に、葛藤の日々を送られている事とご推察申し上げます。

社員、家族の前では気丈にこなしてはなりません。しかし、ロータリアンどうし、仲間どうしでは、今まで通り気がねなく過ごせたらと考えています。

2020-21年度RIテーマは「ロータリーは機会の扉を開く」です。このような時、今、どんな扉が必要か、皆で考え開いていきましょう。

地区スローガンは「奉仕の喜び」です。このよう

な時こそ喜びのあるロータリー活動を目指しましょう。

ロータリアンの3大義務は、会費支払、例会出席、機関紙購読です。現在この3大義務が危機をむかえています。すでにいろいろ提案も頂いておりますので、随時対応と言う事にはなりますが、理事会を通じて提案をして行きたいと考えております。皆様からのご提案も在りましたら是非ご教示いただけたら幸いです。

皆様のご活躍を祈念いたしまして、挨拶に代えさせていただきます。健康に気を付けて、会員全員で元気にのり超えましょう。必ず日は上ります。

2020-21 坪井年度 数値目標

- ニコニコBOXへの寄付目標 25,000円/1人以上
- ロータリー財団への年次寄付目標150ドル/1人以上
- ロータリー財団へのポリオプラス寄付目標30ドル/1人以上
- 米山記念奨学会への寄付目標 16,000円/1人以上

《次例会予告》

7月17日(金) クラブフォーラム 役員・委員長就任挨拶
7月の出席100%表彰、誕生・結婚祝い

7月10日(金) は休会です

幹事就任挨拶



2020-2021年度

幹事 栗原秀一

坪井年度、幹事を仰せつかりました栗原です。
新型コロナウイルスが世界中で猛威をふるう中、例年通りの年度開始前の準備が整わ

ず、また私自身の勉強不足から、多くの会員の皆様にご迷惑・ご心配をおかけ致しております。

情勢を見ながらの例会開催という状況によって、会員同士のつながりも薄くなりがちかと思われま

す。今年度、坪井会長が打ち立てた活動方針である『ロータリー絆今』を実践していくためにも、幹事が率先し会員同士、或いは会員とクラブ、会員と奉仕活動等の連結ピンの役割を果たし、伝統ある桐生西ロータリークラブがコロナ禍に負けることなく、益々発展していくよう微力ながら努力していきたいと考えております。

どうぞ皆さまのご指導、ご鞭撻を賜りますようよろしくお願いいたします。

第2330例会 (2020・6・19) 報告

1. 点 鐘
2. ロータリーソング
3. 来訪者紹介
4. 会長の時間
5. 幹事報告
6. 委員会報告
7. 退任挨拶
8. 点 鐘

懇親会次第

- | | | |
|--------------|--------|--------|
| 1. 開会挨拶 | S A A | 新井みゆき君 |
| 2. 挨拶 | 会 長 | 斎藤政治君 |
| 3. 乾 杯 | パスト会長 | 新木明夫君 |
| 4. ゴルフコンペ表彰式 | | 星野幸男君 |
| 5. お楽しみ | | |
| 6. 閉会挨拶 | 会長エレクト | 坪井良行君 |

新木年度 さよなら例会 和やかに開催

新木年度さよなら例会が、6月19日(金)点鐘PM5:30、桐生プリオパレス2Fで開催されました。

今年度は、特に下半期は、思いも知らぬ新型コロナウイルスに翻弄された年度でした。世界史に残る困難に見舞われましたが、全会員がコロナに負けず、慎重に対応して第1難関を無事突破できた様に思います。これもひとえに、冷静沈着な新木会長と、黒子役に徹してクラブを支えた山形幹事のお陰と感謝致します。

コロナが未だ終息していない中であって、さよなら例会は、新年会以来の夜間例会でしたが、48名というたくさんの参加者を得て、楽しく豪華に開催することができました。適切なコロナ対策に努めて頂いたSAAさん、厳重な館内衛生で会場を提供して頂いているプリオパレスさんに感謝致します。

この一年、新木明夫会長、山形剛幹事、理事役員の皆様、大変お世話になりました。コロナに阻まれて思い描いたクラブ運営が叶わず、悔いが残る事もあったかもしれませんが、有終の美を飾ってゴールを決めて頂き、感謝感激です。



◆ビジター

米山奨学生 バトサイハン・ドラムスレンさん

◆会長の時間

新木会長

1. 昨日、森田ガバナーより私の携帯にお電話を頂きました。コロナ禍にあるクラブ状況の問合せ、また年度のお礼を兼ねて、全クラブ会長にお電話をされているそうです。会員皆様に呉々も宜しくとの事でした。

2. 坪井年度第1回例会運営委員会が本例会前に開催されました。また17日(水)午後2時から次年度の桐生4RC会長幹事会を、和田洋一ガバナー補佐の呼び掛けによりズームで行ったそうです。

3. 本日のお土産に、星野幸男パスト会長の会社が経営されている「銀座に志かわ」の高級食パンを用意致しました。お帰りの際にお持ち下さい。

◆幹事報告

山形幹事

1. 来週26日(金)は休会です。次の例会は7月3日(金)の坪井年度の初例会になります。

2. 木村明宣君の事業所の名称が変更になりました。「司法書士法人 照本・木村法務事務所」です。電話ファックスは変更ありません。

3. クラブ会報・桐生RC6/8、桐生赤城RC6/12、ハイライトよねやまvol.243が配信されました。

◆委員会報告

□拠金委員会

中里ニコニコBOX担当

新井みゆき会員と今泉攻一会員より「コロナに負けるな」というメッセージで、ニコニコボックスとロータリー財団に拠金頂きました。

会長退任挨拶



2019-20年度

会 長 新木明夫

元号が令和と変わった年の7月から始まったこの一年、会員皆様の大きなご理解とご協力を賜り、本日、今年度の最後の例会を迎えられることに、会員お一人お一人に、心より感謝と御礼を申し上げます。

又、力量不足の会長の私を豊富な見識と寛大な心と高い能力で支えて下さいました副会長、幹事、理事役員の皆様そして事務局員さんには特段の感謝と御礼を申し上げます。

年度を振り返りますと、先ず8月2日に友好クラブ栃尾RCとの友好親善活動で、長岡大花火大会に両クラブ家族会を伴って合同観覧会を行う事ができました。友情交換担当の天沼バスト会長・SAAの斎藤さん・幹事には事前の打ち合わせを兼ねた表敬訪問と、当日は大変お世話になりました。

恒例の納涼家族会ではタヒチアンダンスショー等大変に楽しませて頂き、河内クラブ運営委員長はじめ親睦担当の青山さん・山同さんにはいつもながらご苦勞様でした。またその際の抽選会での募金が、後日のコロナウイルス感染拡大に対する社会貢献奉仕プロジェクトの桐生市医師会へマスク寄贈と、当クラブ会員に対するマスク配布資金の一部になったことを記しておきます。

年度の始め、2840地区の出前卓話を要請し、最近大きく変化した欠席のメイクアップの扱い方他、RIの規定変更等を勉強すべく、RI規定審議会地区代表議員のバストガバナー曾我隆様に卓話をお願い致しました。

この件では、後の9月第3週で、今年度クラブ研修リーダーの下井田バスト会長に「ロータリー研修」として、「クラブ運営の柔軟性」と題した卓話をして頂き、大変勉強になりました。

8月第4週は、地区補助金事業の贈呈式例会を贈答先の「わたらせ養護園」会議室をお借りして行いました。社会奉仕担当の前原バスト会長にはご協力頂きありがとうございます。その際、わたらせ養護園の太田施設長様に施設の案内や概要をご説明頂きました。

この事業は物を贈るだけでなく、会員が汗を流す活動が求められますので、園のクリスマス会に会長・幹事・唐澤公共イメージ担当がサンタクロースの衣装を着て参加し、クッキーをプレゼントしたり、会員から寄付して頂いたタオルや洗剤をお届けしました。

10月第3週には森田ガバナーの公式訪問があり、各委員長さん・担当さん・新会員さんには、長時間に及び出席をして頂きありがとうございます。しっかりしたクラブ運営と親睦活動や奉仕活動が行われ、他のクラブの模範となる「リーディングクラブ」ですと評価を頂き、無事に終了しました。桐生西RCの伝統と実績、先輩方が築き上げたクラブの素晴らしさを実感した時でした。

11月第5週には恒例の職業奉仕担当の「職場訪問」が家族会合同で開催され、新町の「ガトーフェスタハラダ」と「自衛隊新町駐屯地」を訪問し、大変興味深い体験をさせて頂きました。家住奉仕プロジェクト委員長・井本職業奉仕担当には、大変良く考えた企画をありがとうございます。

12月には定例の年次総会が開催され、指名された次年度理事役員さん全員が信任されました。そして次の週には、当クラブ恒例の「忘年家族会」が華やかに開催され、新会員の登竜門として西クラブの伝統的な出し物「白浪五人男」の名場面が演じられ、やんやの喝采を浴びておりました。ここでも山同さん、青山さんの親睦担当には企画・演出とご活躍を頂き、ありがとうございます。

1月25日、桐生市北公民館で桐生西RACによる国際料理会が開催されました。今年度は地区内RAC8クラブが各々の例会に訪問して相互交流を図ると共に、活動を活性化することを目標としている為、伊勢崎RAC2名沼田RAC1名も出席して行われました。桐生西RACは14名、当クラブからも関係会員8名が参加して賑やかでした。また、この時に桐生西RAC創立30周年の記念行事を検討し、具体的に計画を致しました。

1月第4週の例会では、当クラブの伝統的かつ意義ある奉仕事業「第33回施設優良職員表彰」を行いました。事前の表彰者推薦のお願いには家住奉仕P委員長にご同

行頂き、表彰式は井本担当が進行役を務めて頂き、大変お世話になりました。

後半の3月・4月・5月と年度の仕上げの時期に、新型コロナウイルス感染拡大により、2月21日の群馬大学大学院理工学府・特任教授の宝田恭之様の外部卓話を最後に、例会が開けない状況が続きました。

その為、桐生赤城RCとの合同夜間例会、桐生西RAC創立30周年祝賀会、IMも中止になりました。ただ、桐生西RAC創立30周年記念事業「しだれ桜植樹」は家住奉仕P委員長や野田理事長先生はじめ関係各位のご厚意で2月27日に希望の家にて植樹式を行うことができました。

コロナ禍に翻弄された3ヶ月間でしたが、この様な時期にこそ「ロータリアンとして何をなすべきか? どう行動すべきか?」を自問自答し、度々の紙面上理事会で可否を問い、会長メッセージを発信し、会員同士助け合っ

て行くことの思いを強くしました。その様な中、高森会員より入手困難なマスクを大量に調達して頂ける事がわかり、桐生市医師会を通じて医療従事者にマスク1万枚を贈呈致しました。

今年度掲げたテーマや目標に向かって、ロータリー活動を会員皆さんや理事役員さんと「和をもって貴しとなす」との気持ちを大切に取り組みで参りました。

拠金委員会の中島委員長にはコロナ禍での困難な中で目標額達成に努めて頂きました。そして、マイत्री学園大間々南幼稚園ロータリー文庫への図書資金贈呈も横塚理事長様・新井園長先生にお迎え頂いて無事済ませる事ができました。関係会員にはお世話になりました。

この様な緊急事態に翻弄されながらも最終月を迎え、斎藤SAAさん始め副SAAさんのご尽力により、3密を避け衛生面に配慮して第1、第2例会、そして本日の「さよなら例会」が開催できて、年度の締め括りが行えた様に思います。

コロナ禍で中止になった事業があり心残りではありませんが、諸先輩方が築かれた桐生西RCの歴史を継続出来たことは、会員皆さんのご理解とご協力の賜と改めて感謝申し上げます。一時期は「私の年度に何故?」とネガティブな気持ちにもなりましたが、副会長・幹事・理事役員皆さんの励ましと会員皆様のご理解とご協力度、年度末を迎えられる事に重ねて感謝申し上げ、次年度の坪井会長と栗原幹事にバトンを渡したいと思えます。

お二人のご活躍を祈念し、退任の挨拶と致します。

副会長退任挨拶



2019-20年度

副会長 奥村 勉

新木年度副会長を務めさせて頂きました奥村です。

会長・幹事・理事役員、会員の皆様皆様のご協力のお陰で副会長という大役を無事務め上げることができました。

令和元年、いわゆるビューティフルハーモニーで始まった希望に満ちた幕開けではありませんでしたが、災害も多く、後半には100年に一度という世界中に広がった新型コロナウイルス感染防止の為に、行事も外出もできない新しい生活で、不安な毎日を過ごして参りました。

あまりお役にたてなくて申し訳ありませんでした。新木会長・山形幹事には大変な判断を強いられたかと思えます。一日も早く通常に戻る様に願っております。

本当に貴重な経験が出来た一年間でした。ありがとうございました。

幹事退任挨拶



2019-20年度
幹事 山形 剛

新木会長よりご指名頂き、推薦者の根本さんに説得され、お受けさせて頂いた幹事の職でしたが、スタートまでは本当に自分に務まるの心配でした。始まってしまうと心配する暇がないくらいやらなければならないことが出てまいりまして、そして、さらにコロナ禍騒動で何を自分でやってきたのかも分からないまま、あっという間に終わりを迎えてしまいます。

いかに、百年に一度あるかないかの非常事態が起きたとはいえず、幹事として目の前のことに翻弄されてしまい、

ロータリーの運営に貢献できたとは言い難いなあと、反省しております。

ただし、私個人的には、今回この時期に幹事の仕事をさせて頂いたことで、ロータリーの精神を強く実感できましたし、桐生西ロータリークラブはもちろん、多くのロータリアンが様々な気概（それは、ノブレスオブリージュや三方良しの精神であったり、身近な仲間を守ったり、恩を返すことを大切に思うことであったりと色々ありますが）、をお持ちになって誰かをよりよくするために仕事をしたり、ロータリー活動をしているということに改めて実感できました。これらは素晴らしい経験であり、いつか私の個人的な内面を成長させるための糧となったと感謝しております。

何はともあれ、幹事としての一年は無事？終わりそうです。ご協力いただいた皆様、ご指導、ご教授いただいた皆様。そして、拙い幹事をフォローし見守っていただいた新木会長・事務局清水さん。本当に皆さんありがとうございました。



司会 新井みゆき副SAA



開宴挨拶 斎藤政治SAA



あいさつ 新木明夫会長



乾杯 星野幸男パスト会長



閉会 坪井良行会長エレクト



写真上: 姫の会メンバーによる「山本リンダ&Reiwa-Candeis ショー」
写真右斜め上: 姫の会専属MCを務める野村滋君



写真右: 当クラブチャーターメンバーの星野幸男・金子福松両パスト会長

ロータリー重点分野に『環境の保全』が加わる

ロータリー財団管理委員会と国際ロータリー理事会は、7つ目の重点分野に「環境の保全」を追加しました。従来の6つの重点分野は、平和構築と紛争予防、疾病予防と治療、水と衛生、母子の健康、基本的教育と識字率向上、地域社会の経済発展です。7月1日からグローバル補助金申請受付を開始します。

紙面上報告 6月24日

1. 6月末をもって唐澤雅弘君の退会を承認する。

新木年度さよならゴルフコンペ開催

新木年度最終のゴルフコンペが、6月15日(月)赤城カンントリー倶楽部で、ゴルフ部員16名が参加して行われました。今年度は新型コロナウイルスにより4月に予定されていた第3回ゴルフコンペが中止になってしまい残念でしたが、久々のゴルフコンペは晴天に恵まれて楽しく開催できました。表彰式はさよなら例会懇親会の席上で行いました。結果は下記の通りです。

優勝&
ベストスコア
花房 孝道君
(中央)

準優勝
羽鳥 隆君
(右)



今年度のゴルフ部長は青山豊君、副部長は中里和子君が務めました。次年度ゴルフ部長は中里和子君、副部長には河内良範君が就任します。



第3位 野村滋君 青山ゴルフ部長 中里次期ゴルフ部長